

電気設備工事特記仕様書

1 工事概要

- 1.1 工事名 おがわ西学童保育室新築工事
 - 1.2 工事場所 埼玉県比企郡小川町大字増尾 2 5 0 番1の一部
 - 1.3 工期 契約 日 から 令和 年 月 日 まで
 - 1.4 現場施工期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
- 現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。

1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）

⊕ 電灯設備	⊕ テレビ共同受信設備
⊕ 動力設備	・ テレビ電波障害防除設備
・ 電熱設備	・ 監視カメラ設備
・ 雷保護設備	・ 駐車場管制設備
・ 受変電設備	・ 防犯、入退室管理設備
・ 電力貯蔵設備	・ 自動火災報知設備
・ 発電設備	・ 自動閉鎖設備
⊕ 構内情報通信網設備	⊕ 非常警報設備
・ 構内交換設備	⊕ 電話配管設備
・ 情報表示設備	・ 中央監視制御設備
・ 映像、音響設備	・ 医療関係設備
・ 拡声設備（非常放送設備）	・ 昇降機設備
⊕ 誘導支援、呼出し設備	

- 1.5 指定部分 ○ 無 ・ 有 (工期:令和 年 月 日)
- 1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）

- 1 専任期間の始期

請負契約締結の日から、○現場施工に着手するまで（現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで）の期間（令和 年 月 日までの期間）については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 2 専任期間の終期

工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 3 専任期間の中断

自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

- 1.7 建物概要
 - 1.8 工事概要

- 1.9 同時期発注の関連工事
 - 建築工事
 - 機械設備工事

2 工事仕様

2.1 共通仕様

- (1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。

なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
- (3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

- 2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、○印の付いたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。○印とⓈ印の付いた場合は、共に適用する。）

項 目	特 記 事 項
① 機材等	<p>本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。</p> <p>使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。</p> <p>「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。</p> <p>調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。</p>
2 施工条件	<p>施工時間</p> <ul style="list-style-type: none">行政機関の休日に関する法律（S63第91号）に定める行政機関の休日以外。 上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。
③ 工用電力・水	<p>本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。</p>
④ 工用仮設物	<p>すべて受注者の負担とし、構内につくことができる。</p>
⑤ 足場・さんばし類	<p>※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。</p> <p>・本工事とする。</p>
6 監督員事務所	<p>本工事で ・設ける（規模 ） ※設けない</p>
⑦ 保 険	<p>受注者は工事的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象となっている組立保険等にかけ、証書の写しを監督員に提出する。</p> <p>受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。</p>
8 再使用機材	<p>取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。</p>
⑨ 建設リサイクル法の適用	<p>建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ※ 適用する（契約金額による） ・ 適用しない</p>
⑩ 完成図書の電子納品	<p>完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ・ 適用しない</p> <p>完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表、製造者名、形式、容量又は出力、数量等）を記載すること。</p> <p>県営住宅の完成図の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り3部とする。</p> <p>引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。</p> <p>（構外搬出処理費は、※本工事 ・ 別途）</p> <p>(1) 引渡しを要するもの ()</p> <p>(2) 買取処分をするもの（銅屑・鉄屑)</p> <p>(3) 再生資源化を図るもの（蛍光管)</p> <p>蛍光管等は再生資源化施設等に搬入し、全てリサイクルするものとする。</p> <p>(4) 特別管理産業廃棄物 ()</p> <p>※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は市の指定する書類を提示する。</p>
⑪ 発生材処理	

- ⑫ 金属電線管の塗装

⑬ 鍵

- ⑭ 地中電線路

敷き均し土	管 理 別
良貫土	硬質ビニル電線管（VE） 耐衝撃性塩化ビニル管（HIVE） 波打硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆鋼管（PLP）

- (2) 地中電線路には、ケーブル埋設標及び標識シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シートは図面特記による。
- (3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面（舗装する部分では路盤材下面）から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。

- ⑮ 回路の種別 先行の表示
- ⑯ 電線の接続

- ⑰ 電線管の接続

- ⑱ 残土処分

- ⑲ 再生砂・再生アスコン

- ⑳ 耐震施工

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。

なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

- (1) 設計用水平地震力

機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
屋上及び塔屋	水 槽 類 <small>（※1）</small>	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
中間階	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類 <small>（※1）</small>	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類 <small>（※1）</small>	1.5	1.0	1.0	0.6

【備 考】（※1）：水槽類には、オイルタンクを含む。

重要機器

- 配電盤 ・ 発電装置（防災用） ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置
- 交換機 ・ 火災報知器受信機 ・ 中央監視装置 ・ 太陽光発電装置

上層階の定義は次による。

2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。

(2) 設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。

重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。

・施工者（（一社）日本建築あと施工アンカー協会を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者）

※金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。

※接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。

（原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。）

・あと施工アンカーの引張試験（ アンカーの種類、部位毎に1か所 ）

- ⑳ はつり及びあと施工アンカー打設

- 2.3 改修部分の足場

本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。

(1) 内部足場 ※ 脚立足場

(2) 外部足場 ※ A種（枠組足場） ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種

※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働かすやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うものとする。

- 2.4 墜落制止用器具（フルハーネス型）
 - 使用を要する 墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン（平成30年6月22日付け基発0622第2号）による
 - 使用を要しない

- ㉑ その他

(1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。

- (2) 本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。
 - (3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。
 - (4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。
 - (5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。
 - (6) 改修工事等を実施する場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。
 - (7) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。
 - (8) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。
 - (9) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。
 - (10) 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施することと、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。
- 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。

- 2.3 工事別一般事項（特記事項選択項目は、○印の付いたものを適用する）

項 目	特 記 事 項
① 電灯設備	<p>(1) 配線器具 <p>スイッチ・壁付コンセント(2P15A)は運用形とする。なお、2口コンセントは複式を使用してもよい。</p> <p>フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。</p> <p>コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。</p></p> <p>(2) 照明器具 <p>防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとす。</p> <p>(3) 照度測定 <p>電灯設備工事に際し、新築工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。</p> <p>(4) 分電盤 <p>分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。</p></p> <p>(5) 継柱 <p>天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしるカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継柱を使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしるカバーの間が離れないように施工した場合は、継柱を必要としない。</p> <p>(6) 位置ボックスの省略 <p>ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略してもよい。</p></p></p></p></p>
② 動力設備	<p>(1) 動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。</p> <p>(2) 電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。</p>
3 雷保護設備	<p>受雷部突針はLR1とする。</p>
4 受変電設備	<p>高 圧 引 込 <p>引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。</p> <p>(端末処理 ・ 耐塩用 ・ 一般用)</p> <p>受 電 電 圧 <p>柱上用高圧気中負荷開閉器(PAS) <p>定格電圧 7.2kV 定格電流 A</p> <p>主遮断装置 <p>定格電圧 kV 定格遮断電流 kA</p> <p>変圧器設備容量 <p>動力用 kVA× 台</p> <p>電灯用 kVA× 台</p> <p>高圧進相コンデンサ kVar × 台</p> <p>直列リアクトル ・6％ ・1.3％ kVar × 台</p></p></p></p></p></p>
⑤ 構内情報通信網設備	<p>ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。</p>
6 電力貯蔵設備	<ul style="list-style-type: none">直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 (概要)
7 発電設備	<ul style="list-style-type: none">ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置 燃料電池発電装置 ・ 熱供給(コージェネレーション)発電装置 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置 (概要)
8 構内交換設備	<p>局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。</p>
9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備（非常放送設備）	<p>(1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。</p> <p>(2) 総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。</p> <p>(3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。</p>
10 昇降機設備	<p>特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。</p> <p>なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。</p>

- 2.4 取付高さ

壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

なお、盤、箱等で廊下、通路その他の利用者の通行する部分に設置するものについては、施工図により承諾を受けること。

名 称	測 点	取付高さ（mm）	
		一 般	市営住宅
スイッチ（一般）	床～中心	1,300	1,200
〃（身体障害者用）	〃	1,100	1,000
〃（人感センサー切換用）	〃		2,000
コンセント、電話用ケーブル、直列ユニット（一般）	〃	300	400
〃（和室）	〃	150	200
〃（台所）	台上～中心	150	500
防水型コンセント	床～中心	500	500
分電盤、制御盤、開閉器箱	〃	(上端1,900以下)1,500	(上端1,900以下)1,500
呼出ボタン（身体障害者用）	〃	900	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,800	1,800
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000	2,000
親子盤	〃	(上端1,900以下)1,500	2,000

3 その他

- 3.1 他工事との取合区分

発注図又は工事区分表による。
- 3.2 図面上の縮尺

図面上の縮尺は、JIS A2版とした縮尺とする。
- 3.3 疑義

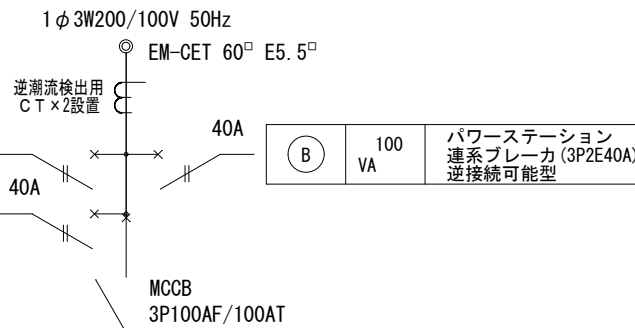
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

<p>舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書</p> <p>第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。</p> <p>第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none">種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥） m3 中間処理施設 市 地内、（株） 処理方法 ・ 中間処理後、最終処分場へ搬入（処理に焼却又は溶融含まず） ・ 中間処理後、最終処分場又は再資源化（処理に焼却又は溶融を含む） <p>2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。</p> <p>2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。</p> <p>3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。</p> <p>4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。</p> <p>第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。</p> <p>2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。</p> <p>第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。</p> <p>2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。</p>	
--	--

<p>官公庁等打ち合わせ相手 打ち合わせ担当者</p> <p>建築： _____</p> <p>昇降機： _____</p> <p>施設管理者： _____</p> <p>電力会社： _____</p> <p>電話会社： _____</p> <p>ケーブルテレビ会社： _____</p> <p>消防本部： _____</p>	
---	--

<p>おがわ西学童保育室新築工事</p> <p>設計図</p>	<p>区 分</p> <p>名 称</p> <p>電気設備工事特記仕様書</p>	<p>縮 尺</p> <p>S=N・S（A1出図）</p> <p>S=N・S（A3出図）</p>	<p>株 式 会 社 丸 岡 設 計</p> <p>一 級 建 築 士 登録第 107399 号 二 宮 和 夫</p>	<p>所 長</p> <p>主 査</p> <p>設 計</p> <p>日 附</p>	<p>NO. E-01</p>
---------------------------------	--	--	--	---	-----------------

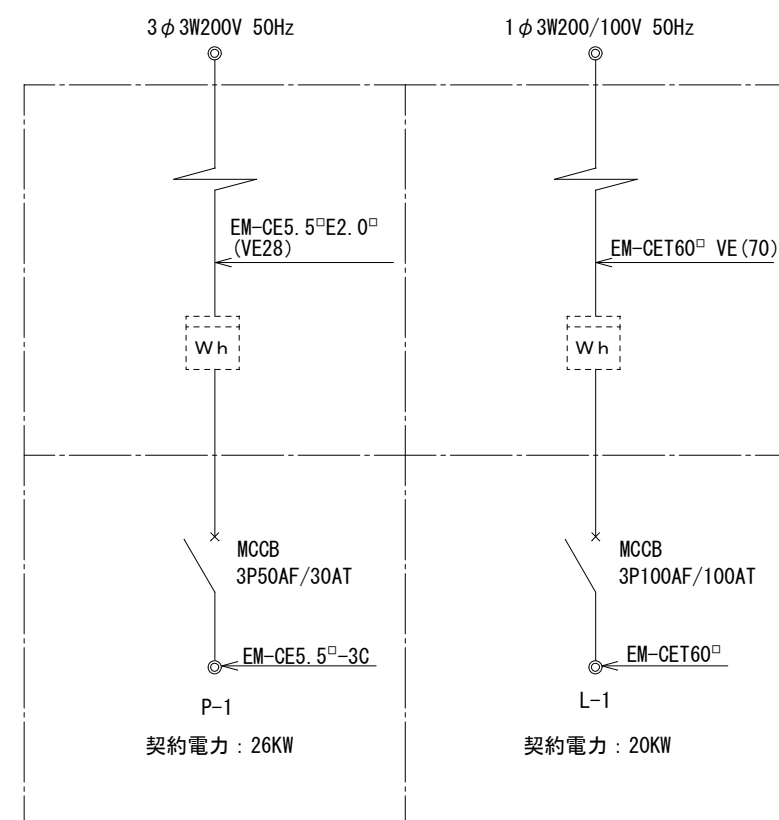
非常警報器	10 VA	(A)
パワーステーション 連系ブレーカ (3P2E40A) 逆接続可能型	100 VA	(C)



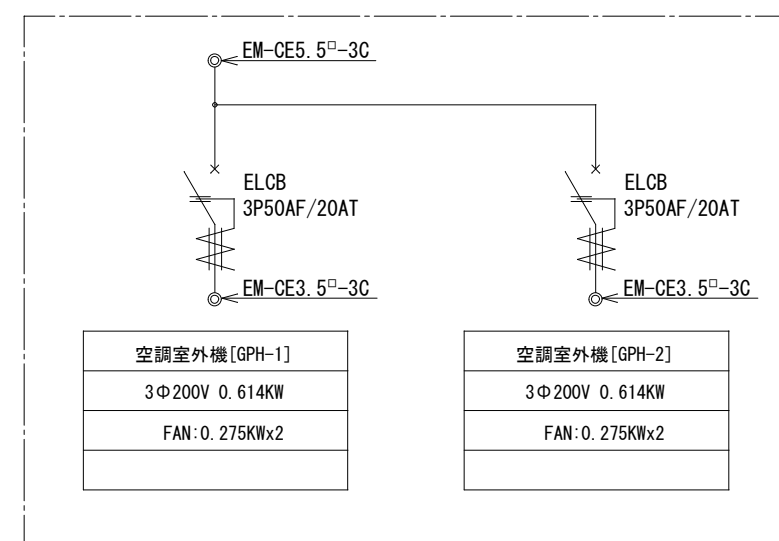
負荷名称	容量	回路番号
空調室内機GPH-1	436 VA	(101)
I Hヒーター	2,000 VA	(103)
非常照明	100 VA	(非)
事務室・トイレ・廊下 電灯	1163 VA	(101)
保育室A・テラス 電灯	811 VA	(103)
保育室C 電灯	776 VA	(105)
予備		(107)
事務室・更衣室 コンセント	750 VA	(201)
男子トイレ コンセント	116 VA	(203)
女子トイレ コンセント	228 VA	(205)
洗濯機用コンセント	500 VA	(207)
クラブ室A コンセント	1050 VA	(209)
クラブ室C コンセント	1050 VA	(211)
調理室 レンジ用コンセント	1,000 VA	(213)
浄化槽盤	450 VA	(215)
太陽光設備 電力切り替えユニット	100 VA	(217)
予備		(219)



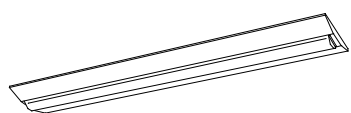
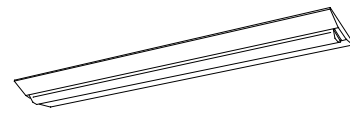
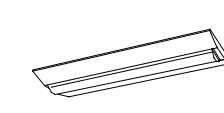
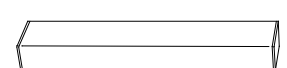
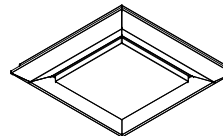

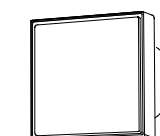

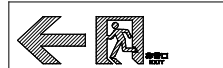

L-1
18,222VA
鋼板製、埋込型
特記なき分岐ブレーカは20Aとする。



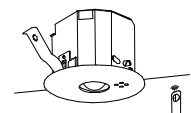
PL-M 鋼板製 屋外壁掛型



照明器具姿図

A1	直付型40形 W230 LSS10-4-65	B1	直付型40形 W230 LSS10-4-30	C1	直付型20形 W230 LSS10-2-30	D1	LEDウォールライト 20形 LBF3MP/RP-2-13	E1	LEDスクエアベースライト 直付・埋込兼用型 下面開放型□470 LSS15-4-41
 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力21.8W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束1480lm、消費電力14.9W、電圧100~242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23</p>		 <p>スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、4500lmタイプ 消費電力31.9W、電圧100~242V 調光タイプ（約10~100%） 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板 点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83</p>	
F1	ダウンライト 100形 LRS1-08	G1	LEDポーチライト 40形電球相当 パナソニック LGWC80305KLE1 (参考型番)	H1	誘導標識（避難口）：畜光型 杉田エス NB-104 (参考型番)	H2	誘導標識（通路）：畜光型 杉田エス NB-106 (参考型番)	H3	誘導標識（通路）：畜光型 杉田エス NB-109 (参考型番)
 <p>LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、 電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：1045lm、消費電力：7W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150</p>		 <p>電球色（2700K）、Ra83 器具光束348lm、消費電力7.1W、電圧100V 壁直付型、拡散タイプ、NaPiOn・明るさセンサ付 防雨型、ネジ込み方式 カバー：アクリル（透明・内面白塗装） 本体：プラスチック（ブラチナメタリック） 点灯照度調整機能付</p>							

a13 LED非常灯専用型リコン自己点検機能付 非常灯用LED電球13形1灯器具相当



LED一体型
消費電力：1.0W
非常灯評定番号：LALE-004
公共施設型番：K1-LRS11-2
φ100低天井用（～3m）、30分間タイ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯
レス：ガラス、カバー：鋼板（ケルホワイトつや消し仕上）
電圧：100~242V、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モジュール付、リコン：FSK90910K（別売）
パナソニック：NNFB91605C（参考型番）

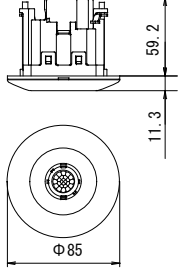
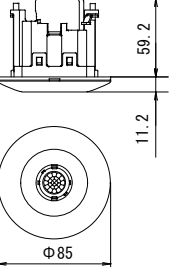
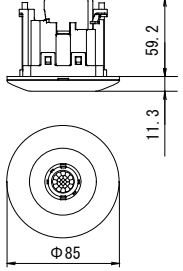
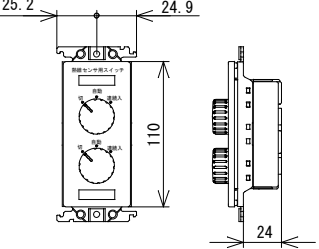
非常灯配置表

器具取付高さ(m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1
単体配置	A1	4.2	4.4	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9	4.9	4.9
直線配置	A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3	11.6	11.9
四角配置	A4	7.4	7.7	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1	9.4	9.8

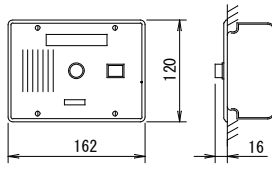
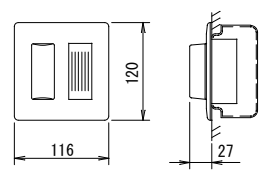
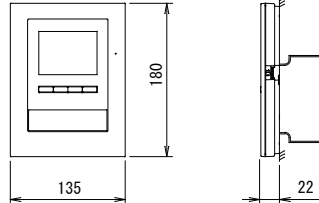
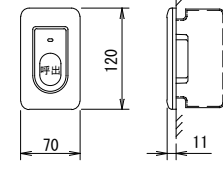
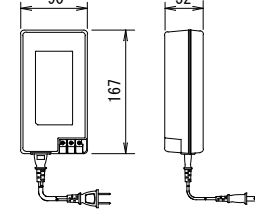
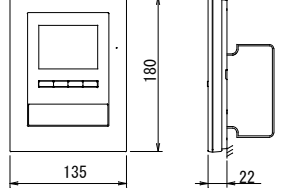
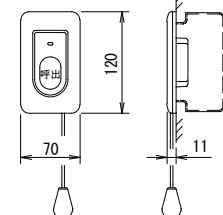
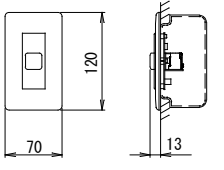
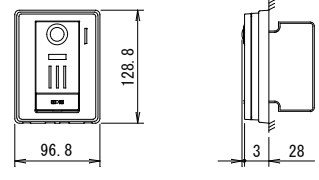
建設省告示第1830号に定める事項

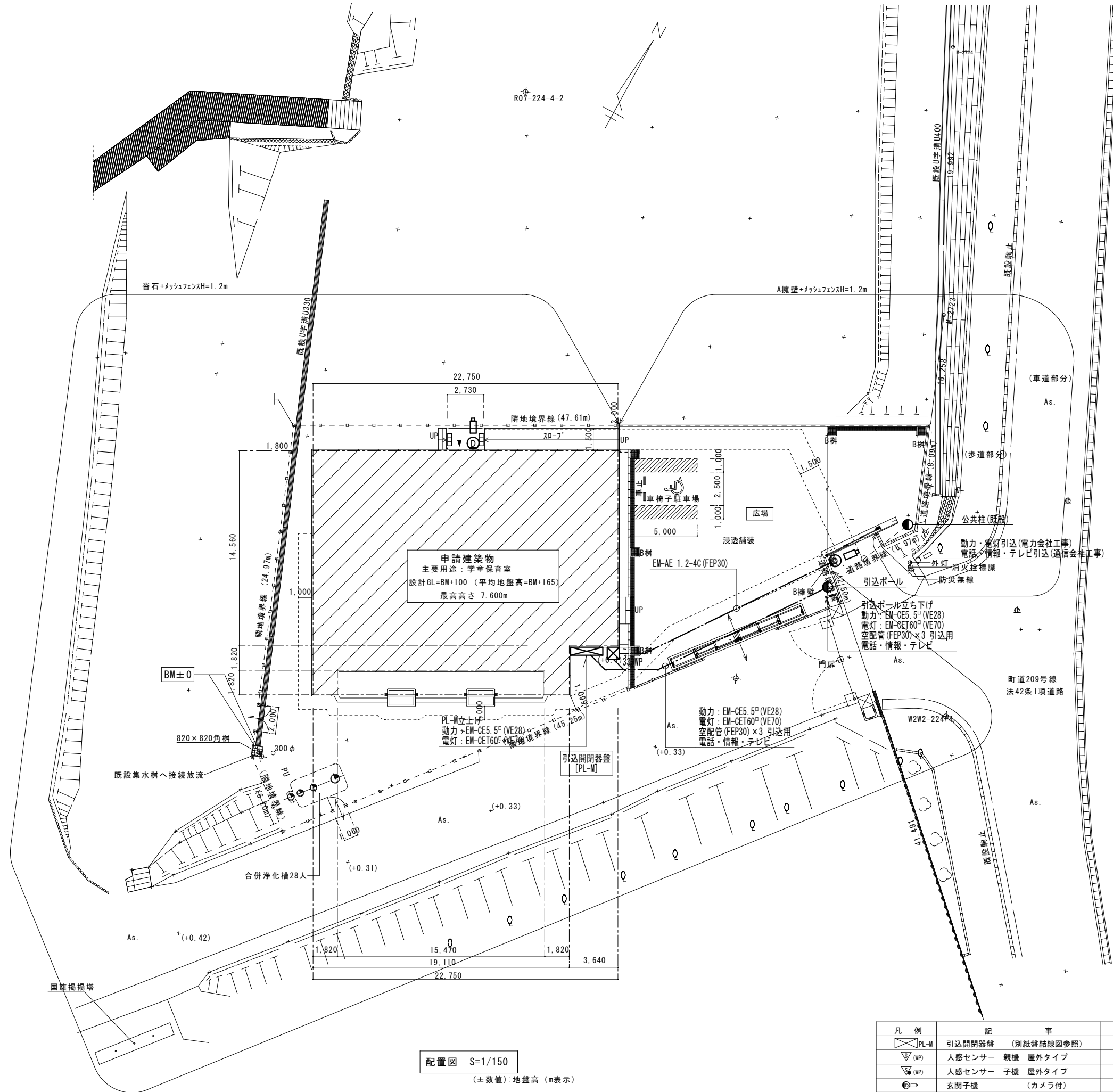
光源の種類	LEDモジュール接続端子部の材料	照明器具内の電線の種類	非常用電源
LEDモジュール	ポリイミド樹脂	架橋ポリエチレン絶縁電線	電池内蔵型

照明用センサー姿図

<p>S RAS (A) 熱線センサー付自動スイッチ (親器) (検知後連続動作時間約10秒~30分可変形)</p> <p>パナソニック (WTK2411K) ※参考型番</p>  <p>(明るさセンサー付) (ホワイト) 電圧 100V AC 定格電流 3A</p>	<p>S RAS (B) 熱線センサー付自動スイッチ (換気扇連動用) (検知後連続点灯時間約10秒~30分可変形)</p> <p>パナソニック (WTK2614K) ※参考型番</p>  <p>(明るさセンサー付) (ホワイト) 電圧 100V AC 定格電流 照明:1.2A 換気扇:1A</p>
<p>S 熱線センサー付自動スイッチ (子器)</p> <p>パナソニック (WTK2911K) ※参考型番</p>  <p>定格電圧 DC12V 5mA</p>	<p>⊗ 埋込熱線センサー付自動スイッチ付コスモシリーズワイド2.1</p> <p>パナソニック (WTC5822W) ※参考型番</p>  <p>操作ユニット (2回路) (ホワイト) 定格電圧 15A 250V AC</p>
<p>Blank area for additional specifications or notes.</p>	

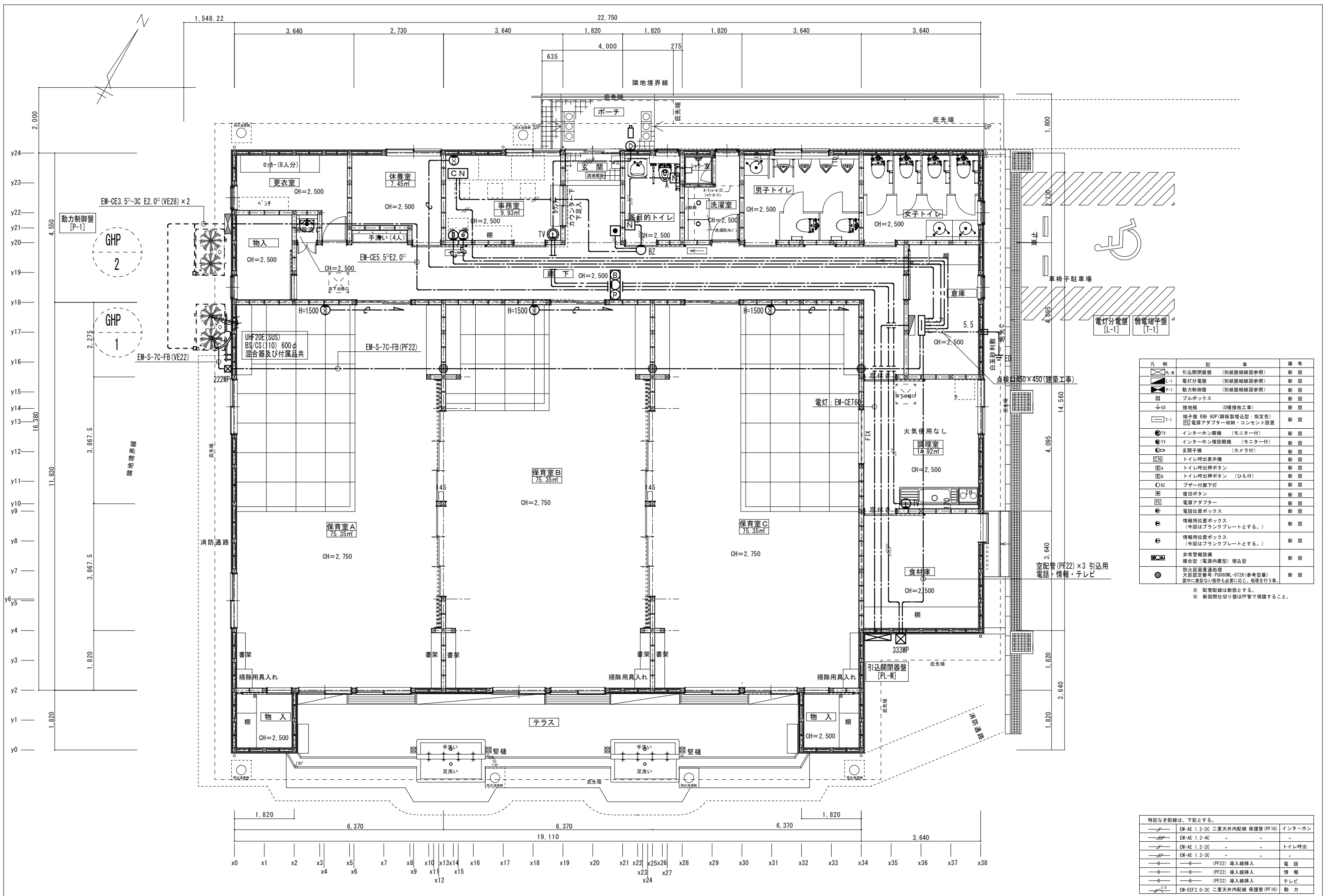
弱電機器姿図

<p>CN 埋込形表示器</p> <p>アイホン (CN-1A34/A) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>DC12V (電源アダプタから供給)</td></tr> <tr><td>形状</td><td>埋込形 (JIS3個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ステンレス</td></tr> <tr><td>窓数</td><td>1窓</td></tr> <tr><td>表示方式</td><td>断続ブザー音と表示窓点灯</td></tr> </table>	電源電圧	DC12V (電源アダプタから供給)	形状	埋込形 (JIS3個用スイッチボックス)	材質	ステンレス	窓数	1窓	表示方式	断続ブザー音と表示窓点灯	<p>○BZ ブザー付廊下灯</p> <p>アイホン (NR-BZLB27) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型 (JIS2個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>LED</td></tr> <tr><td>備考</td><td>ブザー付</td></tr> </table>	形状	壁埋込型 (JIS2個用スイッチボックス)	材質	樹脂	表示灯	LED	備考	ブザー付	<p>㊦TV テレビドアホンセット</p> <p>アイホン (JTS-2AE-T (JT-2ME-T, JT-DA) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>ディスプレイ</td><td>3.5型TFTカラー液晶</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話/プレストーク通話</td></tr> <tr><td>室内子機</td><td>1台</td></tr> <tr><td>録画機能</td><td>自動録画、再生、保護、消去</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス+セパレーター)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃性樹脂</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶	通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話	室内子機	1台	録画機能	自動録画、再生、保護、消去	形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス+セパレーター)	材質	難燃性樹脂
電源電圧	DC12V (電源アダプタから供給)																																	
形状	埋込形 (JIS3個用スイッチボックス)																																	
材質	ステンレス																																	
窓数	1窓																																	
表示方式	断続ブザー音と表示窓点灯																																	
形状	壁埋込型 (JIS2個用スイッチボックス)																																	
材質	樹脂																																	
表示灯	LED																																	
備考	ブザー付																																	
電源電圧	AC100V 50/60Hz																																	
ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶																																	
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話																																	
室内子機	1台																																	
録画機能	自動録画、再生、保護、消去																																	
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス+セパレーター)																																	
材質	難燃性樹脂																																	
<p>NA 呼出押ボタン</p> <p>アイホン (NBR-7WA) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>押ボタン式</td></tr> </table>	形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	備考	押ボタン式	<p>PS 電源アダプター</p> <p>アイホン (PS-1225A) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>入力容量</td><td>75VA</td></tr> <tr><td>出力電圧</td><td>DC12V</td></tr> <tr><td>出力電流</td><td>2.5A</td></tr> <tr><td>形状</td><td>据置・壁取付 (専用金具) 両用</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃性樹脂</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	入力容量	75VA	出力電圧	DC12V	出力電流	2.5A	形状	据置・壁取付 (専用金具) 両用	材質	難燃性樹脂	<p>㊦TV モニター付増設親機</p> <p>アイホン (JT-2H-T) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>ディスプレイ</td><td>3.5型TFTカラー液晶</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話/プレストーク通話</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス+セパレーター)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃性樹脂</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶	通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話	形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス+セパレーター)	材質	難燃性樹脂				
形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)																																	
材質	自己消火性樹脂																																	
備考	押ボタン式																																	
電源電圧	AC100V 50/60Hz																																	
入力容量	75VA																																	
出力電圧	DC12V																																	
出力電流	2.5A																																	
形状	据置・壁取付 (専用金具) 両用																																	
材質	難燃性樹脂																																	
電源電圧	AC100V 50/60Hz																																	
ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶																																	
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話																																	
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス+セパレーター)																																	
材質	難燃性樹脂																																	
<p>NB 呼出押ボタン (引きひも付)</p> <p>アイホン (NBR-7HWA) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>引きひも式、押ボタン式両用</td></tr> </table>	形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	備考	引きひも式、押ボタン式両用	<p>□ 復旧ボタン</p> <p>アイホン (NBR-2A-C) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂</td></tr> </table>	形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	ABS樹脂	<p>㊦□ カメラ付玄関子機</p> <p>アイホン (JT-DA) ※参考型番</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>モニター付親機から供給</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>自動交互通話</td></tr> <tr><td>カメラ</td><td>1/2.9型カラーCMOS</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃性樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>防塵・防まつ形 (JIS C 0920 IP54 相当)</td></tr> </table>	電源電圧	モニター付親機から供給	通話方式	自動交互通話	カメラ	1/2.9型カラーCMOS	形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	難燃性樹脂	備考	防塵・防まつ形 (JIS C 0920 IP54 相当)										
形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)																																	
材質	自己消火性樹脂																																	
備考	引きひも式、押ボタン式両用																																	
形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)																																	
材質	ABS樹脂																																	
電源電圧	モニター付親機から供給																																	
通話方式	自動交互通話																																	
カメラ	1/2.9型カラーCMOS																																	
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)																																	
材質	難燃性樹脂																																	
備考	防塵・防まつ形 (JIS C 0920 IP54 相当)																																	



配置図 S=1/150
(±数値):地盤高 (m表示)

凡例	記	事	備考
□ PL-M	引込開閉器盤	(別紙盤結線図参照)	新設
▽ (WP)	人感センサー	親機 屋外タイプ	新設
▽ (WP)	人感センサー	子機 屋外タイプ	新設
⊙ ⇄	玄関子機	(カメラ付)	新設

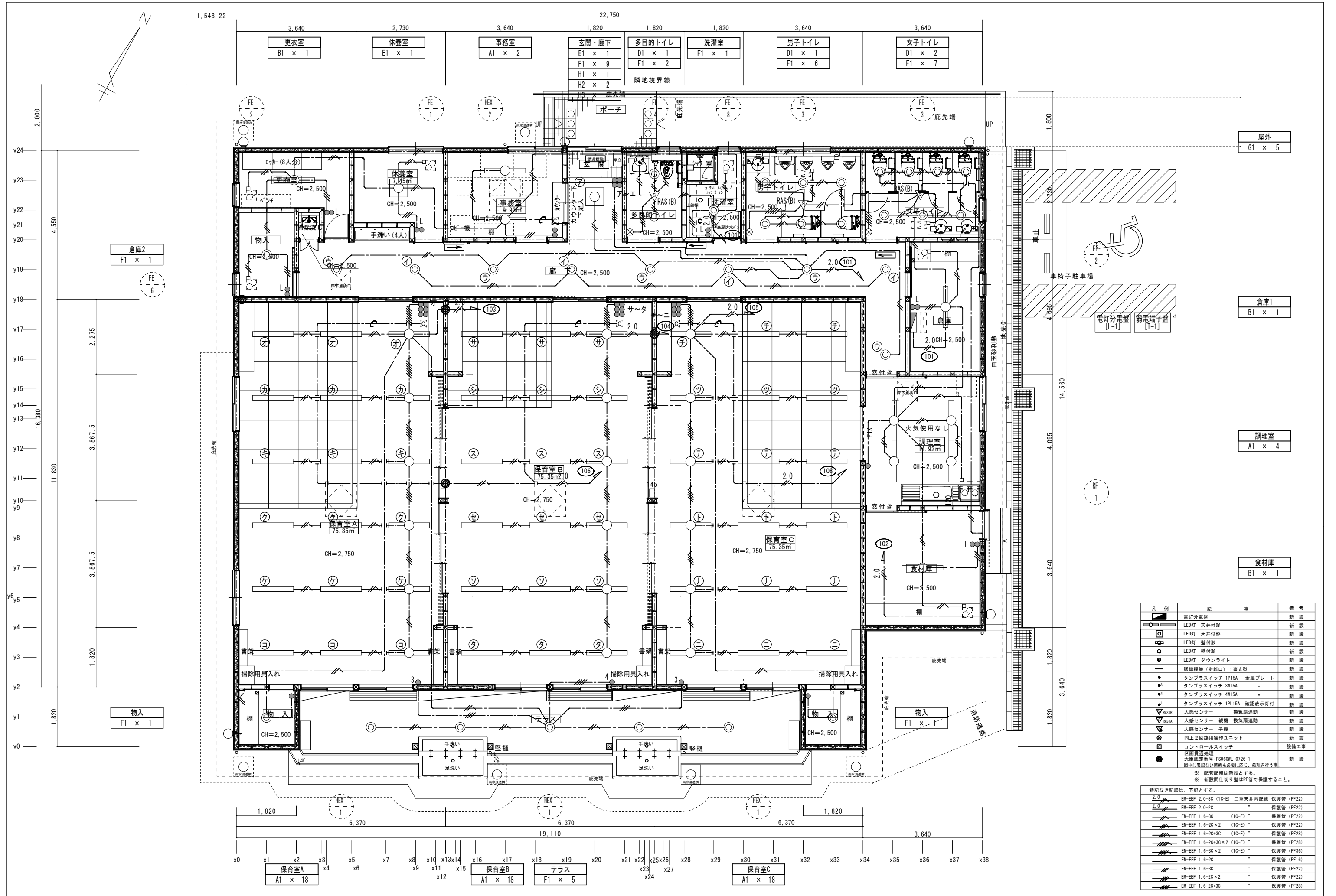


凡例	記号	備考
PL-M	引込開閉器盤 (別紙盤線図参照)	新設
L-1	電灯分電盤 (別紙盤線図参照)	新設
P-1	動力制御盤 (別紙盤線図参照)	新設
FB	フルボックス	新設
ED	接地棒 (D種接地工事)	新設
T-1	端子盤 B形 60P (銅板埋込型: 指定色)	新設
TV	インターホン観機 (モニター付)	新設
TV	インターホン増設観機 (モニター付)	新設
CM	玄関子機 (カメラ付)	新設
CN	トイレ呼出表示機	新設
HA	トイレ呼出ボタン	新設
HB	トイレ呼出ボタン (ひも付)	新設
BZ	ブザー付廊下灯	新設
RS	復旧ボタン	新設
PS	電源アダプター	新設
EB	電話位置ボックス	新設
EB	情報位置ボックス (今回はプランクプレートとする。)	新設
EB	情報位置ボックス (今回はプランクプレートとする。)	新設
EB	非常警報設備 複合型 (電源内蔵型) 埋込型	新設
EB	防火区画貫通処理 大臣認定番号: PS040WL-0726 (参考型番) 図中に表記しない箇所も必要に応じて、取組を行う事。	新設

※ 配管配線は新設とする。
 ※ 新設間仕切り壁は戸管で保護すること。

特記な配線は、下記とする。

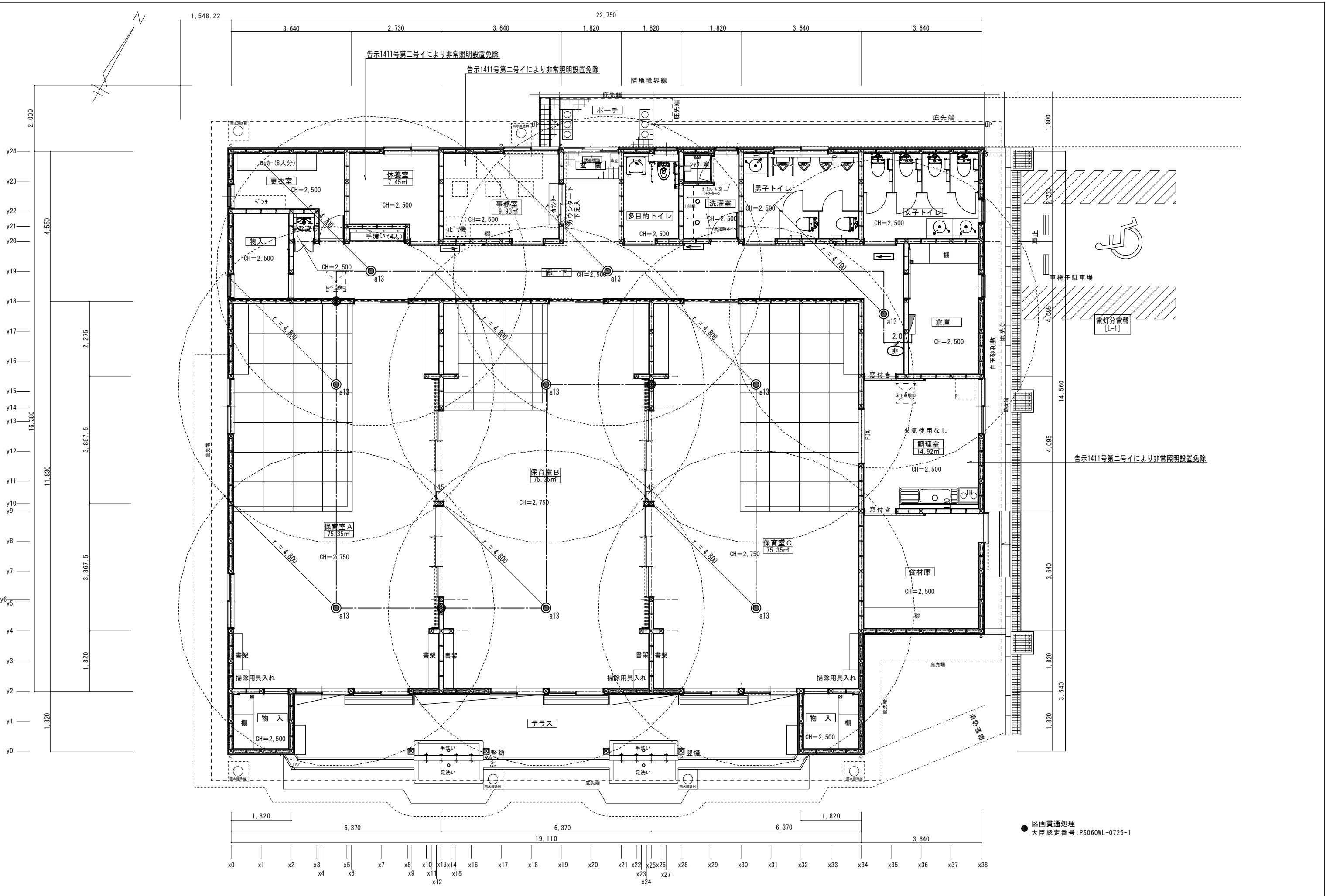
EM-AE 1.2-2C	二重天井内配線 保護管 (PF16)	インターホン
EM-AE 1.2-4C	-	-
EM-AE 1.2-2C	-	トイレ呼出
EM-AE 1.2-3C	-	-
PF22	導入線挿入	電話
PF23	導入線挿入	情報
PF22	導入線挿入	テレビ
EM-EEF 2.0-3C	二重天井内配線 保護管 (PF16)	動力



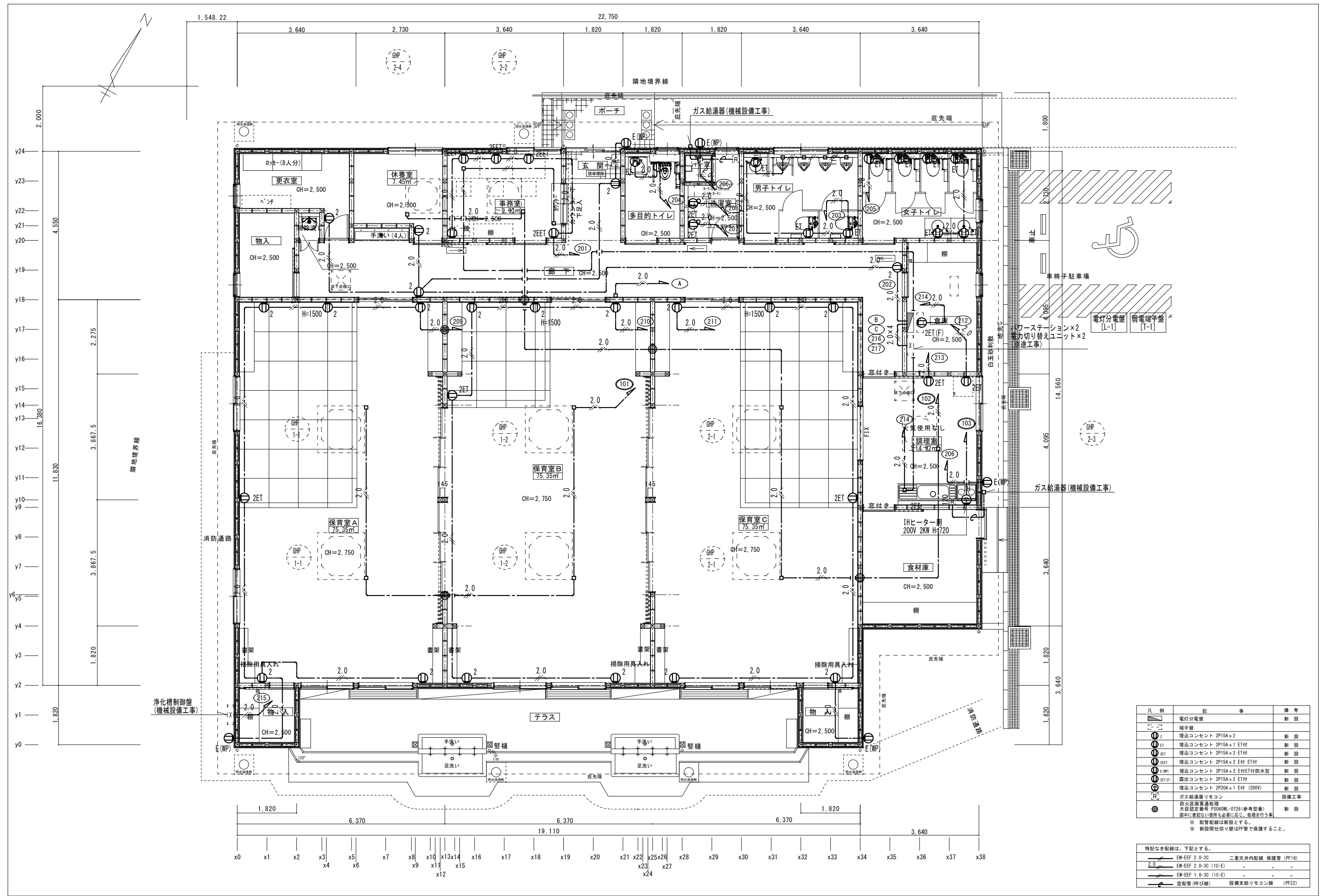
凡例	記	事	備考
	電灯分電盤		新設
	LED灯 天井付形		新設
	LED灯 壁付形		新設
	LED灯 壁付形		新設
	LED灯 ダウンライト		新設
	誘導標識 (避難口) : 蓄光型		新設
	タンプスイッチ 1P15A 金属プレート		新設
	タンプスイッチ 3W15A		新設
	タンプスイッチ 4W15A		新設
	タンプスイッチ 1PL15A 確認表示灯付		新設
	人感センサー 換気扇連動		新設
	人感センサー 観機 換気扇連動		新設
	人感センサー 子機		新設
	同上2回路用操作ユニット		新設
	コントロールスイッチ		設備工事
	感温感煙器 大田防犯番号: PS060ML-0726-1 図中に表記ない箇所も必要に応じて、取理を行う事		新設

特記なき配線は、下記とする。

2.0	EM-EFF 2.0-3C (1C-E) 二重天井内配線	保護管 (PF22)
2.0	EM-EFF 2.0-2C	保護管 (PF22)
1.6-3C	EM-EFF 1.6-3C (1C-E)	保護管 (PF22)
1.6-2C x 2	EM-EFF 1.6-2C x 2 (1C-E)	保護管 (PF22)
1.6-2C x 3C	EM-EFF 1.6-2C x 3C (1C-E)	保護管 (PF28)
1.6-2C x 3C x 2	EM-EFF 1.6-2C x 3C x 2 (1C-E)	保護管 (PF28)
1.6-3C x 2	EM-EFF 1.6-3C x 2 (1C-E)	保護管 (PF36)
1.6-2C	EM-EFF 1.6-2C	保護管 (PF16)
1.6-3C	EM-EFF 1.6-3C	保護管 (PF22)
1.6-2C x 2	EM-EFF 1.6-2C x 2	保護管 (PF22)
1.6-2C x 3C	EM-EFF 1.6-2C x 3C	保護管 (PF28)



● 区画貫通処理
大臣認定番号: PS060WL-0726-1



凡例	記	事	備考
⊖	電灯分電盤		新設
⊖	端子盤		新設
⊖	埋込コンセント 2P15A x 2		新設
⊖	埋込コンセント 2P15A x 1 E付		新設
⊖	埋込コンセント 2P15A x 2 E付		新設
⊖	埋込コンセント 2P15A x 2 E付 E付		新設
⊖	埋込コンセント 2P15A x 2 E付ET付防水型		新設
⊖	露出コンセント 2P15A x 2 E付		新設
⊖	埋込コンセント 2P20A x 1 E付 (200V)		新設
⊖	ガス給湯器リモコン		設備工事
●	防火区画貫通処理 大径認定番号 PS060ML-0726 (参考図番) 図中に表記しない箇所も必要に応じて、処理を行う事。 ※ 配管配線は新設とする。 ※ 新設間仕切り壁はPF管で保護すること。		新設

特記なき配線は、下記とする。	
EM-EFF 2.0-20	二重天井内配線 保護管 (PF16)
EM-EFF 2.0-30 (10-E)	-
EM-EFF 1.6-30 (10-E)	-
空配管 (呼び線)	設備支線リモコン線 (PF22)

1. 一般事項

1. 1 適用範囲

本仕様書は、太陽光発電電気設備工事における系統連系用太陽光発電システムについて適用する。

1. 2 適用規格・法規等

本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。

- (1) 労働基準法
(2) 労働安全衛生法
(3) 電気事業法
(4) 電気設備技術基準
(5) 電気工事法
(6) 消防関係法規
(7) 電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン
(8) 日本産業規格 (JIS)
(9) 日本電線工業会規格 (JCS)
(10) 日本電気工業会規格 (JEM)
(11) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
(12) 内線規程
(13) 系統連系規程

2. システム概要

2. 1 設備の概要

名称 : 太陽光発電設備工事
連系する電力系統 : 低圧連系
発電設備の種類 : 太陽電池発電所
設備容量 : 太陽電池容量 9.87kW以上
パワーステーション 12.0(6.0 x 2)kW
リチウムイオン蓄電池 12.6(6.3 x 2)kWh

2. 2 システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池取付金具、系統連系保護機能を備えたパワーステーション(本体、コンバータ、ネットリモコン)、リチウムイオン蓄電池ユニット、電力切替ユニット等より構成する。

- 1 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生。
2 パワーステーションは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、電力系統に供給する。
3 系統連系保護機能により、パワーステーション及び系統の異常には連系を遮断する。
4 平常時は太陽電池の発電電力と蓄電池の放電電力を構内の負荷に供給する。
太陽電池の発電電力が負荷消費を上回る場合は、余剰分を蓄電池に充電する。
太陽電池の発電電力が負荷消費を下回る場合は、不足分を蓄電池から放電する。
設定あるいは操作により、商用電源から蓄電池への充電も可能となる。
5 停電時は太陽電池モジュールとパワーステーションが連携し、電力切替ユニットを介してバックアップ回路へ電力供給する。また屋間に太陽光発電による余剰電力が生じた場合、蓄電池に充電し夜間等に蓄電池から放電することで昼夜ともに給電が可能とする。
6 電力切替ユニットは、停電時にバックアップ回路への電力供給を自動で商用電源側から自立出力側に切り替える。復電時は商用電源側に切り替える。

2. 3 運転方式

1 連系運転

太陽光発電により得られた直流電力を交流電力に変換し、その電力は負荷電力に使用する。また、太陽光発電の不足分を蓄電池で補い、下記のモードによりその動作を変更することが可能。

◎タイマーモード

あらかじめタイマー設定された時間帯に蓄電池への充電、蓄電池からの放電を行う。

充電時、太陽光発電による不足分は系統から補う。放電時、太陽光発電による放電量不足分は蓄電池から補う。

◎自家消費モード

太陽光発電の余剰分を蓄電池に充電し、太陽光発電の不足時に蓄電池の放電により電力不足分を補う。

2 自立運転

停電時は系統電源から切離し、自立運転により太陽光発電と蓄電池からバックアップ回路へ電力供給を行う。

復旧にあたっては手動で切替を行うこととする。(自動復旧も可能)

2. 4 系統連系保護機能

本システムにおける連系保護機能装置は、電気設備技術基準に沿って設置するものとする。電気設備技術基準解釈による保護継電器の種類・設置相数・検出場所を表-1に示す。

表-1

Table with 2 columns: 保護継電器の種類, 検出場所. Rows include (1)過電圧継電器(OVR), (2)不足電圧継電器(UVR), (3)周波数上昇継電器(OFR), (4)周波数低下継電器(UFR), (5)単独運転検出機能(受動・能動), (6)逆電力継電器(RPR)※.

※本継電器は、電力会社と協議の上、必要と認められた場合設置

2. 5 納入機器範囲

納入機器は表-2に示す通りとする。

表-2

Table with 5 columns: NO, 機器名, 仕様, 数量, 備考. Lists components like 太陽電池モジュール, 太陽電池取付金具, パワーステーション, 蓄電池用コンバータ, リチウムイオン蓄電池ユニット, ネットリモコン, 電力切替ユニット.

3. 機器仕様

3. 1 太陽電池モジュール

種類 : 単結晶シリコン太陽電池
容量 : 470W
標準使用状態 : 周囲温度-40℃~+40℃
外形寸法 : 図面参照
出力特性 : 表-3参照

太陽電池モジュール電気出力特性表(参考値) 表-3 特性表

Table with 4 columns: 項目, 単位, 特性値. Rows include 最大出力, 最大出力動作電圧, 最大出力動作電流, 開放電圧, 短絡電流.

条件 : AM1.5 全天日射基準太陽光
放射照度 1000W/m2 モジュール温度 25℃

3. 2 太陽電池取付金具

構造 : 傾斜屋根に適合する構造とする。
強度 : 関係法規に基づき必要な強度を有するものとする。

3. 3 パワーステーション

DCバス入出力
入力電圧範囲 : DC0~450V
入出力最大電力 : 6.7kW(放電時) 6.0kW(充電時)
入出力最大電流 : 20.0A
太陽電池入力
使用入力電圧範囲 : DC40~450V
定格入力電力 : 9.0kW/4回路
入力最大電流 : DC13A/1入力 DC52A/4入力

系統連系入出力
定格入出力電圧 : AC101/202V 50/60Hz
接続相数 : 単相3線式 2W+N+PE(電気方式 単相2線)
定格出力有効電力 : 6.0kW(力率0.95時) 6.0kW(力率1.00時)
定格出力皮相電力 : 6.3kVA(力率0.95時) 6.0kVA(力率1.00時)
自立出力
定格出力電圧 : AC101V±6V/AC202V±12V 50/60Hz
接続相数 : 単相3線2W+N(N相接地)
定格出力皮相電力 : 6.0kVA

その他
使用周囲温度 : -20℃~+50℃
保護等級 : IP55(配線部及び水抜き孔除く)
運転音 : 33dB以下
設置場所 : 屋外・屋側・屋内、直射日光が当たらないこと
質量 : 約35kg(取付板、保護ガードを含む)
強度 : 商品仕様書、施工説明書の固定方法に基づき耐震計算を実施し取付方法を選定すること

3. 4 蓄電池用コンバータ

蓄電池入出力
入力電圧範囲 : DC89.6~112V
入出力定格電力 : 3.0kW(充電時) 3.3kW(放電時)
入出力最大電流 : 35.0A(充電時) 35.0A(放電時)

DCバス入出力
入力電圧範囲 : DC0~450V

その他
使用周囲温度 : -20℃~+50℃
保護等級 : IP55(配線部及び水抜き孔除く)
運転音 : 33dB以下
設置場所 : 屋外・屋側・屋内、直射日光が当たらないこと
質量 : 約20kg(取付板、保護ガードを含む)
強度 : 商品仕様書、施工説明書の固定方法に基づき耐震計算を実施し取付方法を選択すること

3. 5 リチウムイオン蓄電池ユニット

定格容量 : 6.3kWh
使用周囲温度 : -10℃~+40℃
設置場所 : 屋外・屋側・屋内、直射日光が当たらないこと
質量 : 約85kg
強度 : 商品仕様書、施工説明書の固定方法に基づき耐震計算を実施し取付方法を選択すること

3. 6 ネットリモコン

動作電圧 : DC12V(パワーステーションより給電)
消費電力 : 待機時1.5W以下、動作時2W以下
通信機能 : 有線LAN 100BASE-TX, 10BASE-T
無線LAN IEEE802.11b/g/n
シリアル通信 RS-485
使用周囲温度 : -20℃~+50℃
設置場所 : 屋内壁面
質量 : 約310g

3. 7 電力切替ユニット(30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付) 単相3線用

定格電圧 : 単相3線 AC100/200V 50/60Hz
定格電流 : 30A
設置場所 : 屋内壁面
質量 : 約9.6kg

4. 工事範囲

4. 1 機器据付工事

(1) 太陽電池組立取付工事

4. 2 電気工事

(1) 受電盤までの配管配線工事<連系点から受電盤間>(電気工事)
(2) 納入機器取付工事(電気工事)
(3) 接地工事(電気工事)
※太陽電池モジュール間配線以外の全ての配線工事は電気工事とする。

5. 試運転・完成検査

5. 1 モジュール出力検査

(1) 各モジュールの試験成績表の出力値がJISに適合していること。
(2) 出力の合計値が3.1に示す容量の合計値以上であること。

5. 2 下表4の項目については試運転・検査・測定を行うこと。ただし、太陽電池の工場立会検査は実施しない。

表-4

Table with 5 columns: 項目, 機器, 太陽電池, パワーステーション, 配線ケーブル. Rows include 外観検査, 絶縁抵抗測定, 絶縁耐圧, 保護装置特性, システム動作, 出力測定.

注1) 現地検査又は工場検査のいずれかで可。

凡例

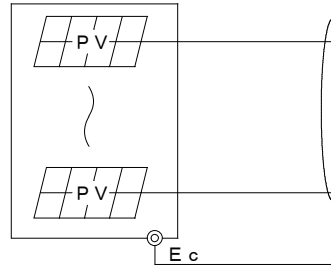
- 太陽光工事 (架台に設置されない機器の取付は電気工事)
- 電気工事
- 太陽光工事
- 電気工事 (接地工事は電気工事)

図中の線種・配線サイズは参考であり、現場施行条件により適宜変更すること。

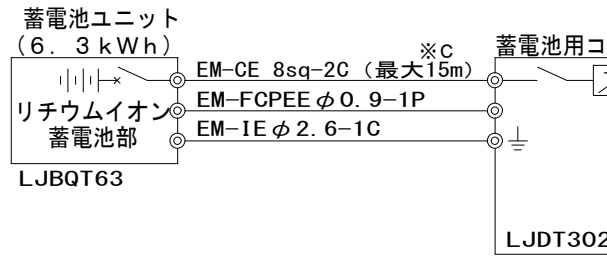
- ・RPRの有無は所轄の電力会社との協議による。一般的には以下の通り。
- ※1: RPRは逆潮流有りで電力会社と契約する場合は不要となる。逆潮流なしの場合は必要。
- ・蓄電システムおよび特定負荷については以下の通り。
- ※2: 蓄電システムの系統電源として、発電機等の出力を接続することは禁止とする。
- ※3: 特定負荷として接続するLED照明器具の機種・台数は、各機種の1台あたりの突入電流の最大値 [A] × 各機種の台数の合計値を150A以下とすること。
1台あたりの突入電流は20μ秒以内に収束することが目安。
- ※4: 逆潮流検出CTの下流に100V負荷が不平衡に接続されている場合には、2相 (L1、L2) の合計は順潮流で片相だけが逆潮流になる場合がある。
低圧用のRPR装置を設置する場合には、100V負荷は2相 (L1、L2) にできるだけ均等に接続すること。

- ・連系ブレーカ、逆潮流CTの位置は当該位置固定。
- ・逆潮流CTの仕様は、電源線サイズは150mm²以下、定格電流225A以下

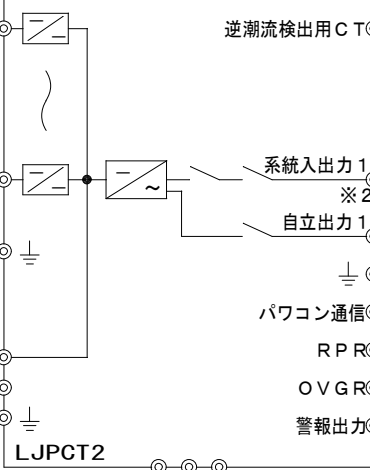
太陽電池モジュール
470W 11枚
6直列+5直列



蓄電池ユニット
(6.3kWh)
リチウムイオン蓄電池部
LJBQT63



パワーステーション (6.0kW)



EM-CEE1.25sq-1P (総線長 最大800m)

EM-FCPEE φ0.9-2P (最大100m)

EM-CE 14sq-3C (最大35m) ※A

EM-CE 8sq-3C (最大25m) ※B

EM-IE φ2.6-1C

EM-CE 5.5sq-2C (最大40m)

EM-FCPEE φ0.9-1P

EM-IE φ2.6-1C

LJPCT2

RS-485 1

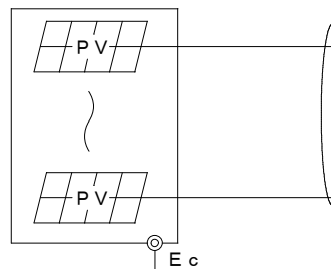
RS-485 2

EM-FCPEE φ0.9-2P (最大120m)

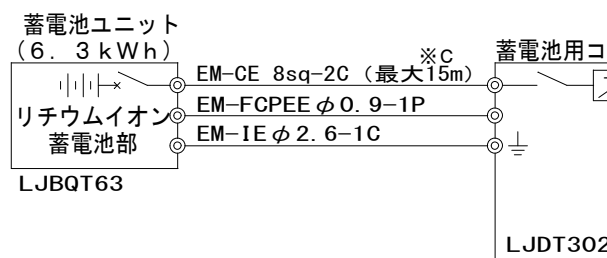
EM-CEE1.25sq-1P (総線長 最大800m)

EM-FCPEE φ0.9-1P

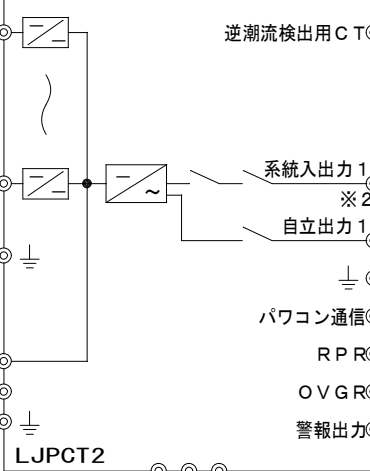
太陽電池モジュール
470W 10枚
5直列 2系統



蓄電池ユニット
(6.3kWh)
リチウムイオン蓄電池部
LJBQT63



パワーステーション (6.0kW)



EM-FCPEE φ0.9-2P (最大100m)

EM-CE 14sq-3C (最大35m) ※A

EM-CE 8sq-3C (最大25m) ※B

EM-IE φ2.6-1C

EM-CE 5.5sq-2C (最大40m)

EM-FCPEE φ0.9-1P

EM-IE φ2.6-1C

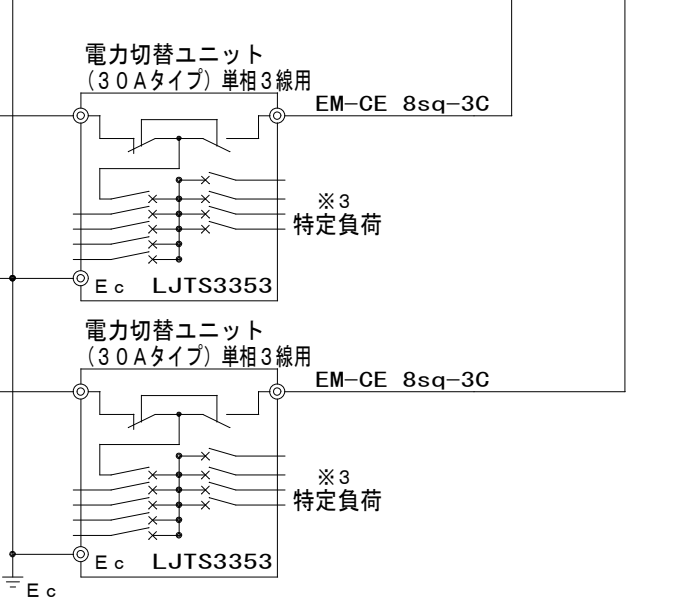
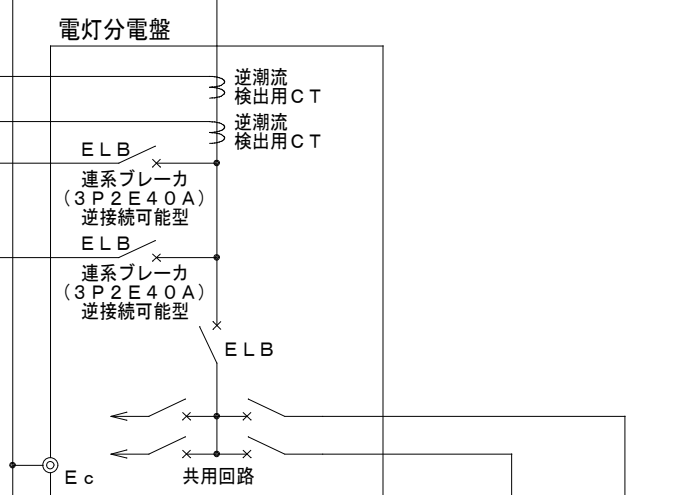
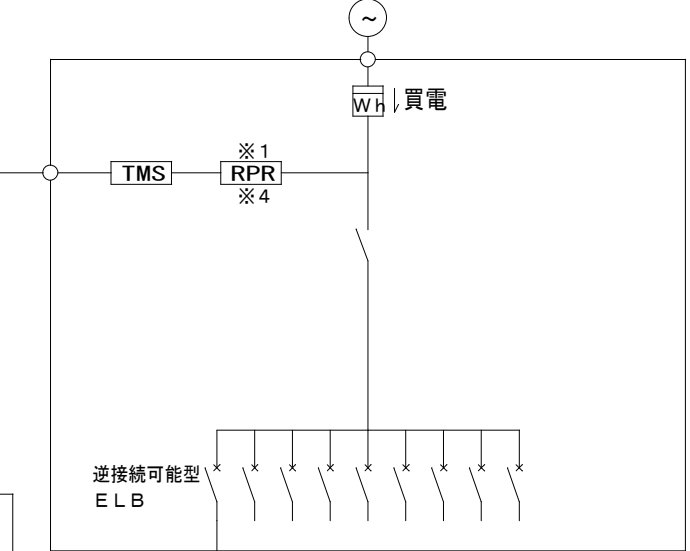
LJPCT2

RS-485 1

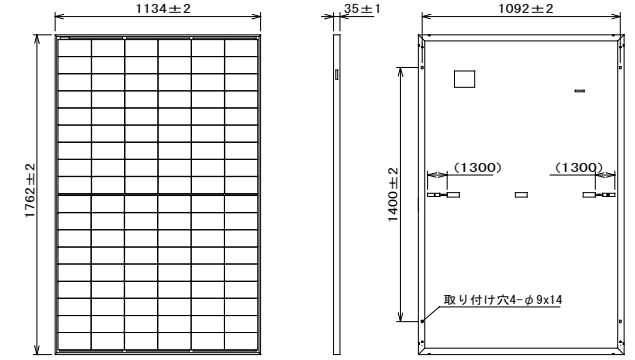
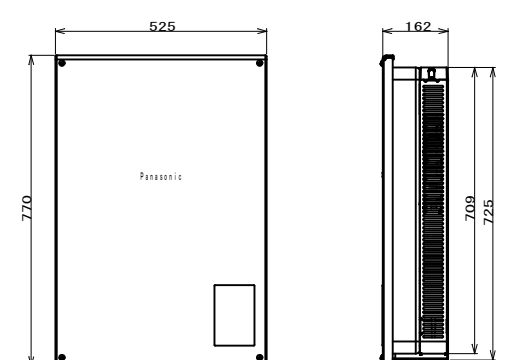
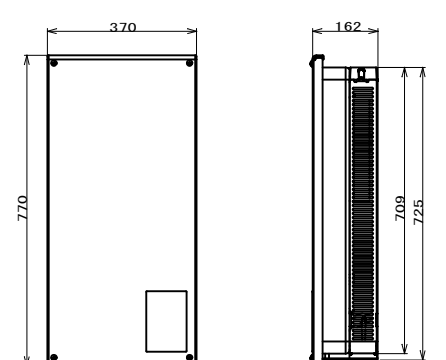
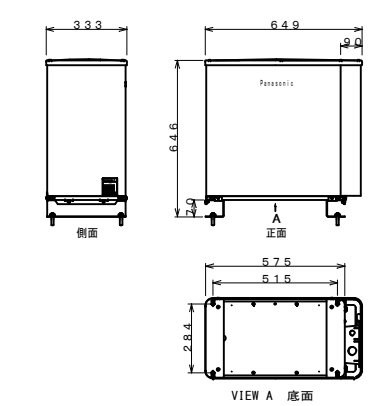
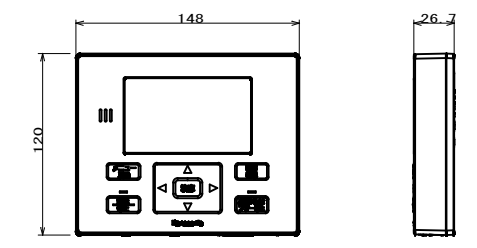
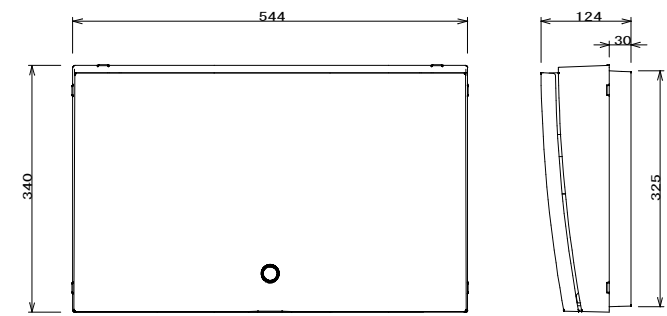
RS-485 2

EM-FCPEE φ0.9-2P (最大120m)

単相3線式 210/105V 50Hz/60Hz



- ※A 配線長を延長する場合は端子台等により電線サイズの変換が必要
22sqで55mまで、38sqで95mまで
ただし、端子台の接触抵抗は考慮していない
- ※B 配線長を延長する場合は端子台等により電線サイズの変換が必要
14sqで50mまで、22sqで80mまで、38sqで135mまで
ただし、端子台の接触抵抗は考慮していない
- ※C 蓄電池用コンバータから蓄電池ユニットまでの配線長は端子台等による中継
(電線サイズを8sq⇒14sqに変換)により最大25mまで延長可能

<p>太陽電池モジュール (参考図) VBM470KJO3N</p>  <p>仕様 : 単結晶シリコン太陽電池 最大出力 : 470W 質量 : 21.5kg</p>	<p>産業用パワーステーション (参考図) LJPCT2</p>  <p>質量 : 約35kg 材質 : 鋼板</p>	<p>産業用蓄電池用コンバータ (参考図) LJDT302</p>  <p>質量 : 約20kg 材質 : 鋼板</p>
<p>産業用リチウムイオン蓄電池ユニット (6.3kWh) (参考図) LJBQT63</p>  <p>質量 : 約85kg 材質 : 鋼板</p>	<p>ネットリモコン (参考図)</p>  <p>質量 : 約310g</p>	<p>電力切替ユニット (30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付) 単相3線用 (参考図) LJTS3353</p>  <p>質量 : 約9.6kg 材質 : 合成樹脂製</p>

